

経済常任委員会に付託された事件について、審査した結果を御報告いたします。

議案第106号 令和3年度岩国市一般会計補正予算（第7号）

本議案のうち、本委員会所管分につきましては、慎重審査の結果、原案妥当と認め可決すべきものと決しました。

それでは、審査の状況について、御報告いたします。

議案第106号 令和3年度岩国市一般会計補正予算（第7号）のうち、本委員会所管分の審査におきまして、

農業費の農業振興費の学生応援小包発送事業に関し、

委員中から、小包で発送する物資について質疑があり、

当局から、「岩国産の新米や麺類、レトルトカレー等に加え、つまんでちょんまげシリーズを学生向けに選んで梱包する予定である」との答弁がありました。

これを受けて、委員中から、「故郷を離れて生活している学生の皆さんに、故郷の産品をしっかりとPRすることが目的なのか」との質疑があり、

当局から、「岩国市出身の学生たちに岩国のものをしっかりと食べていただくことが大きな目的であり、少しでも岩国市から学生にエールを送りたいと考えている」との答弁がありました。

次に、商工費の企業振興費のいわくに経営応援助成金給付事業（臨時交付金）に関し、

委員中から、給付対象件数についての質疑があり、

当局から、「これまで県が実施した支援金の実績等を踏まえ、個人事業者900件、法人800件という数字を計上した」との答弁がありました。

本議案のうち、本委員会所管分については、慎重審査の結果、全会一致で認定すべきものと決しました。

以上で、経済常任委員会の審査報告を終わります。